

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	チャレンジサポートすこやか		
○保護者評価実施期間	R6年11月1日		～ R6年11月15日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	20	(回答者数) 20
○従業者評価実施期間	R6年11月1日		～ R6年11月15日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	8	(回答者数) 8
○訪問先施設評価実施期間	R6年11月1日		～ R6年11月15日
○訪問先施設評価有効回答数	(対象数)	16	(回答数) 16
○事業者向け自己評価表作成日	R7年1月27日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	個別場面(児童発達支援)から集団場面(認定こども園・保育園等)へ一般化できるような支援計画の内容となっている。	児童発達支援事業所等と連携し支援場面での行動観察を経て、保育所等へ訪問できている。	質の高いサービスを提供できるよう、研修への参加等、支援スキルの向上に努める。
2	児童発達支援事業所との連携	訪問支援員が対象児と関わる機会(直接支援含む)を設けている。児童発達支援事業所の職員との情報共有を実施している。	利用児童の状況に応じて他職種(相談支援専門員等)と連携しての訪問を検討し、依頼する。
3			

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	訪問支援員が放課後等デイサービスとの兼務のため、繁忙期(学校休業日)になると訪問できる日に限りがある。	職員のシフト調整や欠員による送迎業務等により訪問できる日が限られている。	長期休みがある月の前などは可能な限り訪問できるよう、早めに日程調整を行う。
2			
3			

公表

## 保護者からの事業所評価の集計結果

事業所名	チャレンジサポートすこやか
------	---------------

公表日 令和7年3月31日

利用児童数 20 回収数 20

	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1 訪問支援に使用する教具教材が整えられていますか。	45%	15%	0%	40%	・指定の教具教材が特にありません。	・指定の教材はないが、必要に応じて児童の特性に配慮した教材を持参し対応する。
	2 プライバシーに配慮された面接室等が整えられていますか。	80%	0%	0%	20%		
	3 事業の目的が適切に説明されていると思いますか。	100%	0%	0%	0%		
	4 保育所等訪問支援の頻度や時間について、相談の上決定されていますか。	70%	20%	5%	5%	・頻度等特に要望ありません。今まで通りでOKです。	・契約時に児童発達管理責任者が説明を行っている。
適切な支援の提供	5 こどもの状態に応じた支援が提供できる職員(職種や人数)体制だと思えますか。	85%	10%	0%	5%		
	6 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思えますか。	95%	0%	0%	5%		
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、保育所等訪問支援計画(個別支援計画)が作成されていると思えますか。	100%	0%	0%	0%		
	8 保育所等訪問支援計画(個別支援計画)には、訪問先施設や担任等の意向が盛り込まれていると思えますか。	85%	5%	0%	10%	・園の先生とも情報共有になりとても助かっています。	・保護者や訪問先施設の先生等の情報共有に努め、より良い個別支援計画作成に務める。
	9 保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の提供すべき具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されていると思えますか。	85%	0%	0%	15%		
	10 保育所等訪問支援計画に沿った支援が行われていると思えますか。	95%	5%	0%	0%		
	11 保育所等訪問支援を実施する際、訪問先施設に配慮した支援が行われていると思えますか。	85%	5%	0%	10%		
保護者への説明等	12 事業所を利用する際に、運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	100%	0%	0%	0%		
	13 「保育所等訪問支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	100%	0%	0%	0%		
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行なわれていますか。	95%	0%	5%	0%	・キッズサポートあるふぁを利用してないの、よく分からない。	・キッズサポートあるふぁ利用以外のお子さん(地域)へのペアレントトレーニングの普及を検討する。
	15 必要なときにこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができていていると思えますか。	95%	5%	0%	0%		
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	90%	10%	0%	0%		
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思えますか。	95%	0%	0%	5%		
18 こどもや家族からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	90%	5%	0%	5%			

	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応	
保護者への説明等	19	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	95%	0%	0%	5%		
	20	事業所は、訪問先施設からの相談等に適切に応じ、必要な助言と支援が行われていると思いますか。	85%	0%	0%	15%		
	21	保育所等訪問支援を実施した際に、訪問先施設と訪問支援の内容について話し合いが行われていると思いますか。	85%	5%	0%	10%		
	22	保育所等訪問支援を実施した際に、保護者に対して適切に共有がなされていると思いますか。	75%	20%	0%	5%	・保育園での様子をお知らせする用紙がこない月があって、共有できない時がある。	・保育所等訪問先の先生と連携を密にし、情報共有に努める。
非常時等の対応	23	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	75%	10%	0%	15%		
	24	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	95%	0%	0%	5%		
	25	事業所では、緊急時の対応について訪問先施設と連携し、実践できるようにしていると思いますか。	65%	5%	0%	30%		
満足度	26	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	90%	0%	0%	10%		
	27	子どもは訪問支援を嫌がっていませんか。	95%	5%	0%	0%	・一人でいる事が苦手な為、一人にされるんじゃないかという恐怖心から行きたくないと言う。	・安心感が得られるよう、契約時に訪問支援員も同席が可能であれば検討していく。
	28	事業所の支援に満足していますか。	95%	5%	0%	0%	・いつもありがとうございます。	・支援の効果については、本人や保護者等との情報共有に努める。

公表

## 訪問先施設からの事業所評価の集計結果

事業所名

チャレンジサポートすこやか

公表日

令和7年3月31日

利用児童数 16

回収数 16

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
1	訪問支援員からの助言や説明は、具体的にわかりやすく、取り入れやすいものですか。	100%	0%	0%	・一つ一つ丁寧に説明していただき、とても分かりやすいです。	・相手に伝わりやすい言葉を使用して、助言や説明ができるよう、コミュニケーション力の向上に努めます。
2	訪問支援員の支援に対する知識・技術等に満足していますか。	94%	6%	0%	・様々な視点や知識をもってアドバイス頂いています。	・訪問支援員の知識・技術等向上のため、絶えず自己研修、自己努力、自己点検に努めます。
3	訪問支援員は質問に対して、適時・適切に回答してくれていますか。	100%	0%	0%	・1つだけの答えだけではなく、多数提示してくれるため、実践しやすいです。	・情報をキャッチして、迅速に対応できるよう技術向上に努めます。
4	保育所等訪問支援を利用したことで、課題や困りごとが解消または軽減されましたか。	75%	25%	0%	・発達課題に気付き、一緒に取り組めていけるため軽減されていると感じています。	・訪問先施設等の先生の相談に真摯に耳を傾け、一緒に課題解決に取り組めるよう努めます。
5	事業所からの支援に満足していますか。	88%	12%	0%	・一貫性のある支援を行うことができ、次のステップアップにつながる関わり方が見通せるので満足しています。	・本人や保護者、訪問先施設等との連携を大切に、より良い支援に努めます。
その他のご意見					ご意見を踏まえた対応	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・集団と個の療育では、環境や対応の仕方等も違う為、同じ様に関わっていく事の難しさを感じています。</li> <li>・一人の子の支援が終わっても、時々その後の様子を見に来て頂いたり、他の困り事がないか見回って頂けると他の相談もし易いと感じます。</li> <li>・両事業所で同じ活動の成長記録があれば、良いのではないかと思います。</li> </ul>					<ul style="list-style-type: none"> <li>・各々の訪問先施設等の困りごとや些細な疑問、質問等に迅速に対応できるよう、訪問支援員の専門的知識や援助技能の取得に努め、より良いサービスを提供できるよう訪問先施設等との連携を図り改善に取り組みます。</li> </ul>	

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		公表日 令和 7年 3月 31日				
チャレンジサポートすこやか 保育所等訪問支援						
		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと 思われる点など	課題や改善すべき点
環境・ 体制・ 整備・ 運営	1	訪問支援に使用する場合の教具教材は適切であるか。	100%	0%	・状況に合わせて、本人の特性に配慮した教具教材を持参している。	
	2	利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。	100%	0%	・基準は満たしているが、訪問日時等の調整に工夫が必要。	
業務改善	3	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	100%	0%	・支援会議で職員間で情報共有を行っている。	
	4	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	100%	0%	・保護者向け評価表の集計結果を基に、支援会議内で改善点を把握し、改善に取り組んでいる。	
	5	従業員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	100%	0%	・支援会議で情報共有を行っている。	
	6	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	0%	100%	第三者による外部評価を実施していない。	第三者による外部評価の受審について、予算的な面も含め検討する。
	7	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	100%	0%	・職場内の内部研修や法人内外の研修に参加している。	
適切な 支援の 提供	8	個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を作成しているか。	100%	0%	・アセスメントに基づいた支援計画を作成している。	
	9	保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、子どもの支援に関わる職員が共通理解の下で、子どもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	100%	0%	・支援会議内で話し合い、検討を行っている。	
	10	保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。	100%	0%	・訪問施設先担当者との連携を密にし、情報共有に取り組んでいる。	
	11	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	100%	0%	・支援会議内で情報共有し、計画に沿った支援が行われている。	
	12	子どもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	100%	0%	S-M社会生活能力検査、社会性相互作用レベルアセスメント等の情報を確認している。	
	13	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の具体的な内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されているか。	100%	0%	個々に応じた支援内容が設定されている。	
	14	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	100%	0%	会議等で計画案の見直しを行っている。	
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	100%	0%	事業所間、職員間で情報共有をし、連携して支援を行っている。	
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	100%	0%	事業所間、職員間で情報共有を行っている。	
	17	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重して支援を行っているか。	100%	0%	それぞれの園で取り入れ可能な支援方法を助言・提案している。	
18	毎回の支援に関して、記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善に繋げているか。	100%	0%	・保育所等訪問支援記録を都度作成し、職員間で回覧し、情報を共有している。		
19	定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	100%	0%	・6ヶ月以内にモニタリングを行い、見直しを行っている。		

		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと 思われる点など	課題や改善すべき点
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	100%	0%	主に児童発達支援管理責任者や訪問担当者が参画している。	
	21	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	100%	0%	訪問前に保育所等訪問についての説明をする等、連携して支援を行うことができるような体制作りに努めている。	
	22	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	100%	0%	必要に応じて移行支援会議等を設定し、行っている。	
	23	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等に助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	100%	0%	スーパーバイズを受けている。外部研修にも参加している。	
	24	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	100%	0%	代表として所長が参加している。	
	25	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	100%	0%	連絡ノート、報告書、電話等で状況、課題について伝えている。	
	26	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	100%	0%	・キッズサポートあるふぁを利用されているお子さんに周知している。	・キッズサポートあるふぁを利用されていないお子さんにも情報提供を行っていく
保護者等への説明等	27	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	100%	0%	・運営規定、利用者負担等の説明を契約時に行っている。	
	28	訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	100%	0%	・訪問先施設関係者への説明を行っている。	
	29	保育所等訪問支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	100%	0%	他事業所と連携し、面談時や支援計画説明時に意向を確認している。	
	30	「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。	100%	0%	説明後、同意確認の押印をもらっている。	
	31	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	100%	0%	必要に応じて保護者との面談機会を設定する、電話での相談に応じる等の対応を行っている。	
	32	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機軸を設ける等の支援をしているか。	100%	0%	年2回保護者懇談会を開催する他、ペアレントトレーニングの参加提案等を行っている。	
	33	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	100%	0%	必要に応じて保護者との面談機会を設定する、電話での相談に応じる等の対応を行っている。	
	34	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	100%	0%	あおばだよりの配布、LINE公式をでの情報発信を行っている。	
	35	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	100%	0%	個人情報取り扱いマニュアルに則り対応している。	
36	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	100%	0%	連絡ノート、報告書、電話等で状況、課題について伝えている。		
訪問先施設への説明等	37	訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。	100%	0%	訪問支援実施後に訪問先職員と課題や支援内容等についての助言・提案場面を設定している。	
	38	保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。	100%	0%	訪問支援実施後に訪問先職員と課題や支援内容等についての助言・提案場面を設定している。必要に応じてサービス担当者会議を設定する。	
	39	保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。	100%	0%	連絡ノート、報告書、電話等で状況、課題について伝えている。	

		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと 思われる点など	課題や改善すべき点
へ 訪問先 説明施設	40	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	100%	0%	個人情報取り扱いマニュアルに則り対応している。	
	41	訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。	100%	0%	訪問支援実施後に訪問先職員と課題や支援内容等についての助言・提案場面を設定している。	
非常時等の 対応	42	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	100%	0%	各マニュアルに則り避難訓練等を実施している。	
	43	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	100%	0%	安全計画を策定、周知をし、安全計画に関する研修を実施している。	
	44	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	100%	0%	レポートを作成し支援会議等で対応策を検討し、再発防止に努めている。	
	45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	100%	0%	年2回以上の内部研修の実施の他、外部研修に参加している。	
	46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	100%	0%	身体拘束に関する指針を策定している。計画に関しては、必要に応じて記載する。	